

「安全への取組みに終わりはない」
原子力の安全確保と需給の安定に全力を尽くし、
お客さまと社会のお役に立ち続けます。

ごあいさつ

東日本大震災以降、全国的に停止中の原子力プラントの再稼働が遅延する中、私どもは、供給力の確保に懸命に取り組んでまいりました。ようやくこの7月に大飯発電所3号機、4号機を再稼働することができましたが、電力需給の見通しが大変厳しいことから、やむを得ず今夏もお客さまに節電をお願いすることとなりました。改めまして、大変なご不便とご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、格段のご理解、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。私どもは、東京電力福島第一原子力発電所事故のような極めて深刻な事故を二度と起こしてはならないという固い決意のもと、事故直後から緊急安全対策を速やか、かつ徹底的に実施するとともに、より一層の安全性・信頼性の向上に向けた取組みを全力ですすめております。エネルギー自給率が極めて低いわが国にとりまして、エネルギー安全保障、地球温暖化問題への対応の両面から、原子力発電は、再生可能エネルギーとともに引き続き重要な電源であると考えております。今後も原子力発電を活用するために、私どもは、「安全への取組みに終わりはない」ことを肝に銘じ、あらゆる経営資源を投入し、安全性向上対策を自主的・継続的にすすめ、世界最高水準の安全性の達成をめざして、全力で取り組んでまいります。そして皆さまと「共に考え、共に未来を創る」との思いで、諸課題に真摯に対応し、「お客さまと社会のお役に立つ」という変わらぬ使命を果たし続けてまいります。

取締役社長 八木 誠

